

平成 2 3 年 度

総 務 部  
定期 監 査 報 告 書

笛 吹 市 監 査 委 員

## 1 監査の対象

総務部に係る財務に関する事務の執行状態並びに事業の管理状態について監査を実施。

## 2 監査基準日・監査の範囲

平成23年8月31日現在の財務及び事務に関すること

## 3 監査の実施日

総務部	総務課	平成23年10月6日	午前9時から
〃	管財課	平成23年10月6日	午前11時から
〃	税務課	平成23年10月6日	午後1時30分から
〃	収税課	平成23年10月6日	午後1時30分から

## 4 監査の方法

監査の対象となった一般会計の下記項目について、総務部から提出された資料に基づき説明聴取を行うとともに、関係帳簿、証憑書類の突合及び計算突合等により関係諸記録を相互に付き合わせ、その記録又は計算の正否を確かめた。

1 「平成22年度定期監査等指摘要望事項措置状況報告書」

2 「職員の事務分掌表」

3 「主要事務事業の概要」

4-① 「懸案事項及び業務に関する問題点」

4-② 「指定事項調書」

### 【総務課】

① 防災無線デジタル統合事業の進捗状況について

② 総合窓口（ワンストップサービス）事業の調査・検討会の状況について

### 【管財課】

① 公共施設の耐震化進捗状況と今後の予定について

② 土地開発基金で購入した土地の活用方法と買い戻しの状況及び今後の方向性について

③ 平成22年度の入札結果（件数、落札率）の状況について

### 【税務課】

① 法人市民税のeL T A Xの申請利用状況（申請件数等）及び普及状況について（H22～監査基準日）

② 固定資産評価替事業の推進状況について

### 【収税課】

① 市税等のコンビニ収納、インターネット公売等の状況（件数、金額等）

について（昨年度～現在まで）

②現年度課税分の徴収強化状況（収納率等）及び悪質滞納者への滞納処分状況について（H21～監査基準日）

- 5－①「委託契約（一般委託）（予定）調書」
- 5－②「委託契約（工事関連委託）（予定）調書」
- 6「負担金補助及び交付金支出（予定）状況調書」
- 7「工事請負実施（予定）調書」
- 8「公有財産購入に関する調書」
- 9「歳入状況調書」
- 10「歳出状況調書」
- 13「賃貸借に関する調書」
- 16「郵便切手受払状況」

## 5 監査の着眼点

監査にあたり次の点に着眼し監査を行った。

- ・ 事務事業が法令、条例規則等に則り適正に行われているか。
- ・ 住民サービス向上の観点から、現行の事務事業が適正なものか否か。
- ・ 歳入歳出予算の執行が適切に行われているか。
- ・ 契約事務の手続は適切か。

## 6 監査の結果

### （1）予算・財務に関する事務

平成23年8月31日現在における総務部から提出された一般会計歳入歳出状況調書の金額は、監査の結果関係諸帳簿等の記載金額と一致し適正に執行されていた。郵便切手等については、総務課、税務課、収税課において所有しているが、保管枚数と受払簿に相違なく、適正に管理されていた。つり銭については、税務課、収税課において所有しているが、つり銭金額は間違いなく適正に管理されていた。支出伝票関係については、検査の結果適正に処理されていた。

### （2）事務・事業の執行状況

総務部に係る主な事務事業の執行については、良好であると認められる。

なお、監査において気がついた点を後述するので、今後適切な措置を講じられたい。

## 7 指摘・要望事項

総務課	事務事業	①大規模災害発生時の避難所対応について、既存の避難所での収容が難しい場合、市内の大規模店舗等にも避難所としての収容をお願いできるようにするなど、関係機関と連携し大規模災害への対応の検討を行うこと。
		②南館は防災の拠点として重要な位置を今後占めると思われるが、発動発電機の位置等については水害発生時に水没して使用できないという事態が発生しないよう、災害対策に万全の対応ができる施設・機器の整備に努めること。
		③市の顧問弁護士については、1名の先生にお願いをしている状況であるが、今後、複雑多岐にわたる行政課題に対応するため、複数の先生に事案対応をお願いするなど、より様々な事務事業への体制整備について検討をすること。
管財課	事務事業	①市の所有及び借用している駐車場の管理については、定期的に草刈等を行い、近隣に迷惑がかからないようにしておくこと。
		②一般委託など、1社による随意契約の事案が複数見られるが、極力競争原理を働かせ、何社か見積を取る中で請負業者を決定するよう、契約担当課として各課への指導、徹底をお願いしたい。
	伝票について	①請求日より検収日が遅いものがあった。
		②請求書に日付がないものがあった。
収税課	事務事業	③検査調書の監督員が前任者の名前があった。
		①収納率向上に向けて、市役所内部の横の繋がりが重要であると考えられるが、滞納者の収納状況情報の連携、また、税・料金の滞納者への、各種行政サービスの制限を検討するなど、収税課を中心に、更なる滞納対策を市役所全体で検討すること。

## 8 前年度定期監査等指摘要望事項に対する対応措置について

平成22年度定期監査において指摘された事項については、以下のとおりその対応措置が示された。

### 【総務課】

《指摘要望事項①》

消防車両の購入に当たっては、今後も地域で利用する団員の意見もくみ上げながら、地域の環境に合った車両の選定を行なうこと。

《対応措置の内容》

消防車両の購入については、消防団幹部役員会において、地域の状況に適した消防団活動ができるように、各地域に合った車種の選定の協議をいただいております、それを踏まえ消防車両の購入を行っています。

《指摘要望事項②》

消防委員会の設置については、順次各部の統合も進んできているので、早急に立ち上げができるよう検討すること。

《対応措置の内容》

消防団において、地域に合った効果的消防団の組織体制づくり、活動内容の検証、諸課題の検討が行なわれています。

笛吹市に適した消防団組織として整った段階で、消防委員会の設置を検討しています。

《指摘要望事項③》

消防団員の中で、時々しか出て来ない団員に対しても、退職報償金が対象になるようであるが、籍を置いておけば該当となるのは問題と思われるので、その対応について検討すること。

《対応措置の内容》

消防団員としての活動に出ることなく、籍だけある団員については、消防団幹部役員会で対応について協議を行い、各部に対して、該当する団員の調査をするとともに、活動への出席を促すこと。

また、今後も欠席が続く団員については、団員をやめていただくこと、などの対応を依頼しました。

《指摘要望事項④》

食糧費について、一人当たりの基準予算を超えているものがあつたので、基準額以内で予算執行すること。

《対応措置の内容》

一人当たりの基準予算を超えないように各担当に指導していきます。

また、基準予算を超えた場合は説明を受けるようにしています。

【管財課】

《指摘要望事項①》

市が借りている駐車場については、県から借りているものと民間から借りているもので、契約金額に大きな開きがある。

民間から借りている土地については、土地の評価も下がっている時代であるので、減額してもらえるよう価格交渉等の努力をすること。

《対応措置の内容》

ご指摘の民間から借地している土地の一件について価格の見直しについて交渉を行いました。市が駐車場として利用している面積（1,695.92 m<sup>2</sup>）の内、貸主が財務省より払い下げるべき土地（439 m<sup>2</sup>）についての賃貸料は現在含まれていないが、平成 23 年度に財務省より払い下げが完了されるので、その後の借地単価等について交渉を行います。

なお、もう一件についても並行して交渉を行います。

## 【税務課】

### 《指摘要望事項①》

本年度の懸案事項にもあるように、確定申告時期については、申告者が長時間待たないようなための案を関係各課と協議・検討して、今後ともスムーズな申告指導体制になるように努力されたい。

### 《対応措置の内容》

平成 22 年度確定申告の石和会場は、昨年度に引き続き来庁者への利便性を考慮して、南館 1 階大会議室で申告相談を行いました。

施設周辺は、福祉センターへの行事参加者、来庁者が多い施設のため駐車場案内員を配置し、会場内には総合案内人を設け待ち時間の短縮に努めました。

今年度も、平成 22 年分確定申告受付状況を検討し、全体では 28 名体制で受付相談を行います。

前年同様 e - Tax も配置して対応したいと思います。なお、支所における 1 日 1 人平均相談件数は 10 人になります。

## 【収税課】

### 《指摘要望事項①》

山梨県地方税滞納整理機構も 3 年間延長が決まったことも踏まえ、今後とも連携をして、高額滞納も含め滞納の縮減に向けて努力すること。

### 《対応措置の内容》

平成 20 年度に山梨県地方税滞納整理機構が設置され、滞納整理に関する指導を受けてきました。

収納に関するノウハウも蓄積されて、法律に基づく滞納整理が強化され、実績も少しずつ向上している状況にあります。

機構の設置が 3 年間延長されたので、今後も機構の指導を受ける中で、一層滞納整理の強化に努めます。

高額滞納は 203 件、約 11 億 5 千万円余りを機構案件としました。高額案件は、差押してある不動産を競売しても、先行差押があり、税に充当することが出来ないなど硬直化しており、行き詰まり感のある状態にあります。

現在までの機構案件の処理済額は約 1 億 6 千 7 百万余りであり 14.5%と低迷しています。

処理が完了していないものは、小額分納や預金、生命保険の差押を実施していますが、新規課税も発生し、なかなか追いつかない状況ではありますが、機構の方針や指導に沿って個別の処理スケジュールを決定し、引き続き処理の完了を目指し努力して参ります。

## 9 指定事項の回答について

本監査において、監査委員が指定した事項（指定事項調書）については、その現状及び今後の方針が以下のとおり回答された。

## 【総務課】

### 《指定事項①》

防災無線デジタル統合事業の進捗状況について

#### 《現状及び今後の方針》

防災無線デジタル統合工事は基地局（南館4階）・親局（本庁2階防災無線室）・通信所（各支所無線室）の整備、機器類の設置。

中継局建設（春日山山頂付近）及び林道整備、子局（各地区屋外放送塔）の整備、移動系機器の整備が主なものとなります。

平成21年度は、9月に日本電気㈱甲府支店と工事契約を締結。

南館4階に基地局となる防災無線室を整備、基地局の機器類を設置する。

あわせて、親局と通信所の機器類を製造する。

中継局建設の為に林道の現地測量及び設計書の作成をする。

平成22年度は、林道整備工事に7月から着手、本庁と各支所の親局・通信所の整備と設置、移動系無線機の製造を行なった。

林道掘削後の地盤の状況による増工、中継局の設置抵抗を確保する為の増工、関東総合通信局からの指導による、南館屋上に設置する無線アンテナの設計変更による増工について、議会にかけ変更承認をいただき、変更契約を締結。

平成23年度は、春日山中継局等の建設、局舎の建設を行い、携帯型無線機の納品、車積型無線機の整備を行い、移動系無線機の運用を開始しました。

また、地区の放送塔についても整備に着手し、整備を進めています。

今後も、地区の放送塔設備の整備、春日山開設林道の路盤工事を進め、平成24年3月15日の工期までに同報系無線の運用開始を目指します。

### 《指定事項②》

総合窓口（ワンストップサービス）事業の検討会の状況について

#### 《現状及び今後の方針》

本市の現状は、本庁舎で戸籍・住民票、国民健康保険・国民年金、税関係の窓口サービスを行い、その他の業務は南館と保健センターで行なっています。

複数の用件を済ませようとする場合には、それぞれ施設を往復しなければならないという状況であり、市民にとって便利な市役所とは言えません。

市民の需要が多く市民に密着した諸証明の交付や、転入などのライフイベントに係る届出を総合的に可能な限り対応したいと考えます。

そこで、市民の需要の多い業務を集約し、笛吹市なりの総合窓口化を進めるため、総合窓口検討会を立ち上げ、今後検討を進める予定です。（9月6日には第1回目の検討会を開催）

## 【管財課】

### 《指定事項①》

公共施設の耐震化進捗状況と今後の予定について

#### 《現状及び今後の方針》

地域防災計画の中で市役所本庁舎は、災害が発生した場合災害対策本部を設置し、活動拠点となる建物と定められておりますが、北側部分が昭和56年の新耐震基準以前の設計で建築されているため、平成21年度耐震診断業務を行ない、耐震補強により目標耐震指標が得られるとの診断結果の報告を受けました。

この結果を踏まえ、平成23年度から耐震改修のための詳細設計を行ない、平成25年度に耐震改修を行います。

また、現場指揮本部となる耐震化の未実施の支所（境川、春日居、芦川）については、今後支所機能と合わせ、耐震診断結果を踏まえ検討して行きたいと思っております。

《指定事項②》

土地開発基金で購入した土地の活用方法と買い戻しの状況及び今後の方向性について

《現状及び今後の方針》

旧町村から引き継いだものを含め、合併後購入した基金財産の中で、購入目的の事業用地として使用している、引渡し可能な土地の選定を行い、事業課で平成23年度12月補正予算で取得価格、利息を計上し引渡しを進めます。

土地開発基金保有土地 62,174.49 m<sup>2</sup> (874,924,002 円)

その内事業用地 22,510.52 m<sup>2</sup> (557,518,035 円)

《指定事項③》

平成22年度の入札結果（件数、落札率等）の状況について

《現状及び今後の方針》

平成22年度 一般競争入札・総合評価入札 入札結果

入札区分	市内 市外	区分	件数	予算額	予定価格	契約金額	落札率 (%)
一般競争	市内	委託	21	118,291,962	114,292,500	97,965,525	85.71
	市外		25	264,809,392	260,505,000	211,815,450	81.31
	不調		0	—	—	—	—
委託合計			46	383,101,354	374,797,500	309,780,975	82.65

一般競争	市内	物品 役務	12	91,020,528	85,722,000	81,716,338	95.33
	市外		30	291,653,537	279,909,000	198,915,464	71.06
	不調		2	—	—	—	—
物品・役務合計			44	382,674,065	365,631,000	280,631,802	76.75

一般競争	市内	工事	163	1,504,425,647	1,479,156,000	1,270,735,918	85.91
	市外		24	306,249,349	301,665,000	255,362,100	84.65
	不調		8	—	—	—	—
工事合計			187	1,810,674,996	1,780,821,000	1,526,098,018	85.70

総合 評価 入札	市内	工事	83	1,693,379,100	1,662,570,000	1,445,325,000	86.93
	市外		2	788,907,000	780,150,000	614,544,000	78.77
	計		85	2,482,286,100	2,442,720,000	2,059,869,000	84.33
工 事 総 合 計			272	4,292,961,096	4,223,541,000	3,585,967,018	84.90

## 【税務課】

### 《指定事項①》

法人市民税 eLTAX の申請利用状況（申請件数等）及び普及状況について

### 《現状及び今後の方針》

法人市民税申告件数 平成 21 年度 533 件、平成 22 年度 777 件、平成 23 年 8 月末 484 件  
 給与支払報告書件数 平成 21 年度 534 件、平成 22 年度 878 件

eLTAX の普及は、国税連携に伴い多くの市町村において導入し、法人市民税申告書等の申告が eLTAX を経由して行なわれます。

### 《指定事項②》

固定資産税評価替事業の進捗状況について

### 《現状及び今後の方針》

土地については、平成 23 年 1 月 1 日現在の標準宅地不動産鑑定を実施し、7 月 1 日時点で修正を行ないました。

これを基に路線価及びその他の比準を行い、平成 24 年の価格を決定する予定であります。

家屋については、平成 23 年新增築家屋分については、新たな評点基準に基づき再計算し、再建築費を決定します。

既存家屋分については、国の補正率が決まり次第対応します。

また、平成 24 年 1 月 1 日前後に航空写真を撮影し、地番図・家屋図と照合することによって、現況把握の資料とします。

## 【収税課】

### 《指定事項①》

市税等のコンビニ収納、インターネット公売等の状況（件数、金額等）について（昨年度～現在まで）

### 《現状及び今後の方針》

コンビニ収納は平成 21 年 4 月から実施し、2 年半が経過しました。

①全国のコンビニで納付できる

②曜日や時間に関係なく納付できる。

以上のような利便性から平成 22 年度は納付件数全体の 23%がコンビニでの納付となっています。

インターネット公売は平成 20 年度の機構立ち上げに合わせ開始しました。

差押財産の唯一の換価手段として実施しております、実績は平成 22 年度が 4 回、平成 23 年度がここまで 2 回の実施となっています。

コンビニ収納状況 (法人税、たばこ税、入湯税、都市計画税除く)

平成 22 年度

		口座振替	郵便局	納付書	コンビニ	合 計
県 民 税	件 数	10,323	2,425	18,305	11,234	42,287
	収納額	406,430,530	106,768,000	712,707,580	250,513,200	1,476,419,310
固定資産税	件 数	30,721	3,822	21,866	11,664	68,073
	収納額	1,284,597,350	282,412,000	3,148,074,000	320,514,700	5,035,598,050
軽自動車税	件 数	16,112	4,597	17,214	21,673	59,596
	収納額	59,773,400	21,214,000	79,503,610	106,905,200	267,396,210
国民健康 保 険 税	件 数	39,167	4,072	38,095	16,986	98,320
	収納額	1,150,373,400	93,634,900	676,071,600	328,162,200	2,248,242,100
合 計	件 数	96,323	14,916	95,480	61,557	268,276
	収納額	2,901,174,680	504,028,900	4,616,356,790	1,006,095,300	9,027,655,670

平成 23 年 4 月～8 月まで

		口座振替	郵便局	納付書	コンビニ	合 計
県 民 税	件 数	6,884	1,481	7,733	6,368	22,466
	収納額	234,840,449	76,863,460	437,117,500	159,758,600	908,580,009
固定資産税	件 数	19,254	2,262	10,362	6,078	37,956
	収納額	962,634,600	188,881,600	2,163,597,000	242,644,100	3,557,757,300
軽自動車税	件 数	16,047	2,488	9,041	12,530	40,106
	収納額	462,763,800	11,382,300	41,819,230	62,259,740	578,225,070
国民健康 保 険 税	件 数	16,726	1,664	12,735	5,154	36,279
	収納額	59,146,700	32,090,300	220,642,800	96,802,230	408,682,030
合 計	件 数	58,911	7,895	39,871	30,130	136,807
	収納額	1,719,385,549	309,217,660	2,863,176,530	561,464,670	5,453,244,409

◎インターネット公売等の状況

平成 22 年度

	公売日	落札額	件数	公売 点数	物 件	手数料
①	5/11	67,300	4	24	置時計、グラスセット等	2,138
②	8/27	13,000	1	4	油絵等	409
③	1/31	862,000	1	1	乗用車	27,153
④	3/7	424,206	2	46	カメラ、グラスセット等	26,044
計		1,366,506	8	75		55,744

平成 23 年度

	公売日	落札額	件数	公売 点数	物 件	手数料
①	6/20	86,410	2	6	カメラ、時計等	2,721
②	8/1	250,810	2	7	ダイヤモンド等	7,523
計		337,220	4	13		10,244

◎不動産公売

平成 23 年度

	公売日	落札額	地目	面積	備 考
①	7/5	490,100	畑	262 m <sup>2</sup>	
②	7/5	540,100	畑	286 m <sup>2</sup>	
計		1,030,200			

《指定事項②》

現年度課税分の徴収強化状況（収納率等）及び悪質滞納者への滞納処分状況について（平成 21～監査基準日）

《現状及び今後の方針》

収納率

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度（8 月末）
現年度	94.6	95.8	63.3
過年度	11.1	15.4	6.9
合計	76.6	77.8	51.6

差押件数等の処分費

項 目	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度（8 月末）
徴 収 率	現年度	94.6%	95.8%
	過年度	11.1%	15.4%
	合計	76.6%	77.8%
臨戸・徴収	訪問件数	10,923 件	——件
一 斉 催 告	4 月	2,774 件（市内現年度滞納者）	2,205 件（市内現年度滞納者）
	5 月	——件	346 件（市内現年度滞納者）
	7 月	——件	1,884 件（市内過年度滞納者）
	10 月	2,221 件（市内過年度滞納者のみ）	2,650 件（市内現年度滞納者）
徴 収 強 化 月 間 臨 戸	4～5 月	541 件（差押等 88 件）	115 件（差押 37 件）
	11～12 月	336 件（差押等 67 件）	216 件（差押 107 件）
管 理 職 特 別	訪問件数	1,181 件（1 月 30 日）	684 件（2 月 5 日～2

徴収臨戸		～2月5日)	月10日)	
財産調査	実態調査	437件	225件	607件
	登記簿	1,464件	1,755件	294件
	預貯金	1,548件(個別調査)	2,656件(個別調査)	1,604件(個別調査)
	給与等	989件	865件(生命保険含)	571件(生命保険含)
	捜索	19件	6件	2件
差押件数	不動産	91件(内参加6件)	21件(内参加2件)	20件(内参加4件)
	動産	12件(111点)	6件(47点)	2件
	自動車	8台(タイヤロック5台)	2台(タイヤロック1台)	1台(タイヤロック1台)
	預貯金	253件	440件	252件
	給与等	27件	61件	14件
	その他の債権	55件	210件	47件
	合計	446件	740件	336件
差押財産の換価	不動産公売	2件 3,610,000円	0件 円	8件 8,440,235円
	動産公売	66点 1,915,082円	22点 1,548,207円	12点 250,810円
	預貯金	194件 25,193,728円	341件 37,265,412円	186件 18,268,418円
	給与債権	28件 1,669,310円	17件 716,380円	14件 463,000円
	家賃債権	4件 2,585,788円	10件 4,672,852円	3件 1,025,320円
	生命保険債権	26件 14,492,379円	61件 41,297,437円	18件 17,114,463円
	その他の債権	0件 円	39件 18,083,046円	27件 2,065,559円
	合計	320件 49,466,287円	490件 103,583,334円	268件 47,627,805円
交付要求	交付要求	216件 1,670,445,039円	78件 276,501,126円	件 円
	配当	13件 8,960,278円	1件 2,109,800円	件 円
執行停止	3年停止	366件	990件	件
	即時停止	62件	473件	件
	合計	428人	1,463人	人
納税誓約	納税誓約者数	566人	556人	306人